

「御言葉の確かさ」 <先週の講壇より>

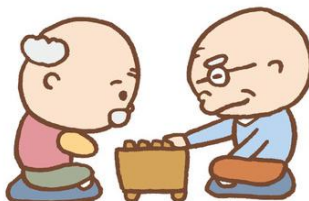
「人はパンだけで生きるのではない。」ルカ4:4【新改訳】

将棋の名人であり、ほがらかな性格と笑顔で人気者だった加藤一二三さんが召されました。日本においては、野球やサッカーの外国人選手が「私はクリスチャンです」と公言し、証しをする姿を時々見かけることがあります。でも日本人の場合は、政治家や芸能人やスポーツ選手などの中にも実はクリスチャンがおられますが、様々な事情があるのでしょうか、公の場で証しをしたりすることは難しいようです。そんな中、加藤一二三さんだけは、自身がクリスチャンであるということを公言し、一般のテレビや雑誌のインタビューでも堂々と自らの信仰を語ったことでも有名でした。

過去の様々なインタビュー記事を読んでもみると、対局の前夜には必ず聖書を読んでお祈りをする時間をとっていたとありました。また対局の合間に礼拝に行ったり、控室で讃美歌を歌うことも多々あったようです。ご自身の座右の銘はすべて聖書からの引用であり、聖書が自分をブレない棋士にしてくれたということも、たびたび語っておられたことでした。

聖書の御言葉、それは何より確かなものとして私たちの人生を導きます。時代が大きく変わろうとも、決して変わることはない聖書の御言葉に根差して生きるお互いでありたいと、改めて思われるものです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2026年2月8日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「わたしたちにも
祈ることを教えてください」
ルカ11:1

☆集会案内☆

日曜礼拝：09:30-10:30

聖書クラス：10:45-11:45

現在第四または第五週

第一と第三は祈り会／初心者クラス

